長野市長選挙候補予定者意見交換会まとめ

改革ながの市民ネット

議事録をもとに、総括質問及び両者に共通して質問した内容について抜粋しています。 青色が土屋氏、オレンジ色が荻原氏の回答です。

土屋龍一郎氏 荻原健司氏 質問 質問 改革ネットの政策提言に、賛意、共感をい 長野市における政策課題について、我々議 ただいたと受け止めている。 員も共有できるところがあるが、個別具体 改革ネットの提言に対し「この点は同意し 的な政策提言を伝えたところに回答が寄せ かねる」という点があればお聞かせいただ られていない。 きたい。 18歳までの福祉医療費の無償化等個別具体 的な提言について、参考程度に聞くという ことか、賛同されているか、そうでないのか を伺いたい。 「歩いて暮らせるまちづくり」の話、ノー アンケートをお返ししたときは、政策がは マイカー運動の再構築の二点については、 っきりしていなくて短いものになってしま った。窓口無料化よりも子育て給付金をコ 意見交換をしたい。歩いて暮らせるまちは 大変すばらしいと思うが、長野市がこれだ ロナ対策として一時的に増額し、用途を決 け広域になっている中、歩いて暮らそうと めずに使ってもらうことを考えたい。今は 思う方が中心市街地に集まってきている 給付金を上乗せすることで経済的困窮を乗 のはわかるが、どうしてもマイカーから離 り越えてもらうような施策を検討。 れられない方、高齢になって車が手放せな 学校給食は確かに無償化地域もある。「無償 化する必要がない | とか、食の安全、いいも い方がいる。 ノーマイカーが現実的か、私はそこがそう のを給食の材料に使ってもらいたい、とい かわからないので触れていない。 う保護者の方もいる。給食費無償化、そのこ とで、子育てに対する費用が抑えられると 考える方もいるが、「それが給食の質の低下 につながるのでは」と考える方もいる。 もう少し議論を深めたい。

質問

自身の憲法観と現政権への評価は

憲法は時代の必要があるのであれば、柔軟 <u>私もかつては自民党の参議院議員を務め</u>性をもって検討される必要がある。 <u>た。今の私の立場では、どの人、どの政党が</u>、

特に戦争関係の条項については、70年間、 日本人はその解釈によってその戦争を避 けてきた歴史がある。様々な解釈が加えら れつつ、それが、変えてしまったことで、 ずれてしまう。

現政権は、今の時代に評価できないと思う。安倍政権の評価が、あの時と今で違う ということも考えると、今の時点で今の評価は難しい。 私もかつては自民党の参議院議員を務めた。今の私の立場では、どの人、どの政党が、 というのは控えるが、私たちの暮らしを守っていただくような責任ある役割を担って もらいたい。

憲法についても、今の私の立場ではなく、や はりそれは活発な議論をしていただきた い。

【質問】

市長に当選した場合に、女房役の副市長をどう考えているか。

副市長は1名、女性の登用は?

私は基本的に2名体制を想定している。さらに1名以上は女性の副市長が良いと思っている。

今想定している人がいるわけではない。当 選したときに、新たに任命することを考え ている。内部から、外部から、国から、柔 軟に考えていきたい。

女性の副市長登用と明確には書いていない が、女性の視点は非常に大事。

今いろいろ話を聞く中で、長野市、中核市と して副市長 2 人いた方がいいという声が多 い。子育て、福祉介護に力を入れる中で女性 ならではの発想があると思うので、そうい う体制は必要かと思う。

【質問】

丹波島橋の渋滞解消の問題があるが、問題が何であるか、どういう認識を持っているか。 市民の中での意見や状況をご存知か。

「公共交通ができても乗り換えない」と 答えている。朝の交通渋滞は、バス路線 抱える。 をとる手法が渋滞を起こしている。

二つ目に、篠ノ井方面の人が北に行くと き、丹波島を避けて大橋を通ると聞いて いる。この大きな違いは、大橋経由では 左折だけで中心の市内へ行ける。丹波島 | を渡るとどこへ行っても右折をしてか ら、右折が必要。

実際に朝、丹波島を見ていると、南から 渡った後の何カ所もの右折で渋滞してい る、右折問題がある。

大きな橋を造る等々の解決策も検討する 必要があると思っているが、細かな対策、 右折、バスレーンの問題を解決すること で、渋滞を緩和する策も検討すべき。

一つ目は、青木島、川中島の方面の人た 私もたびたび渋滞する時間に車で通る経験 ちの市のアンケートを見た。75%の人は、<mark>がある。週末、夜間のようにすいすい行くこ</mark> とではなく、バスレーンがあり、ストレスを

> 一方で、橋を渡った青木島、篠ノ井の方には 橋を何とかしてくれという非常に大きな思 いがあるのを聞いている。橋の向こうとこち らで、思いの違いが大きいと感じている。

> 非常に大きな予算が必要。五輪大橋が有料な ところを無料化すれば緩和されるという話 もあり、私としても対策の議論をしたい。

【質問】

農振地域の解除と、言葉とすると具体的 に書いてあるが、手法としてはふわっと している印象がある。農業振興地域の解 除をどう考えているか。

企業誘致しようとしている不動産関係、 る人、それぞれから上がっている中で、 問題となっているのがこの耕作放棄地 の、農振の回答がなされていないことで あった。

明治時代からある制度だが、土地の活用 は、今この時代も同じように使われてい る場所ばかりではない。そういう意味で、 これまで数年間なかなか行われてこなか った。

一足飛びにしなくても、農業委員さんと 連携する中で、公共施設として使う道を 探る手法がある。

【質問】

企業誘致するため市街化調整区域の見直し を図るとある。長野市はこれまで、市街化調 整区域を市街化区域へ見直さないという強 い方針があった。この部分は、これまでの方 針を大きく見直すということでよいか。

今、緻密に、市街化区域について勉強を深め 設計関係、企業で出てきたいと思っていしたというところではなく、企業立地を含め て、これからまちをつくっていく、デザイン していくことにより、見直ししないというこ とではなく、これは地域のみなさんと改めて 議論していく。

【質問】

城山アシカ園は、あのエリアを大切にしたい思いは伝わる。

その中で、少年科学センターの施設に対 する価値をどう考えるか。

また、「新善光寺商法」という言葉が出てくるが、意味するところは。

プールのところに駐車場を置くと、渋滞が増すためもっと手前に駐車場があるのでいいという。今の科学館がリニューアルされ、駐車場が増設されるだけで、子どもたちや長野市に生活している人たちがあそこに集まるようになるのか?そこを取り出して話すと、今の城山動物園の一番人気はアシカ。少年科学館の陳列物について、開館以来数十年同じ展示物を置いている、そのままという状況は、民間ではありえない。

私も中央通りで商売してきたが、果たしてそれが商売に結び付いているか。中央通り沿いの地主が自宅に替えてしまう。 あるいは駐車場に変える、マンションにする。商業地域の可能性に目をつむってしまっている。

「新善光寺商法」は、これまで善光寺に 来る人、参拝客や観光客向け商売から、 善光寺という資産を活かす中で観光に使 っていく。

もう一つは、ご開帳のごとに予算を投資 して、観光客をご開帳とご開帳の間の 5 年間に安定的に収入を得る仕組みを作る のが必要だ。ですので、大縁日ではない 形で集客することが大切。

【質問】

文化、スポーツに対する投資としてのアイデア。門前のまちづくりについても、歩いて楽しめるまちとして考えておられる。権堂の状況についてのお考えを2点伺う。

コロナで文化活動が一切なくなっている。文 化がどれだけ人の心を豊かにしているか再 認識されている。城山が整備され、美術館が できたが、それはあくまでも県立。市立美術 館が街なかにあってもよいのではないか。子 どもたちが絵をかいたり、子どもや高齢者が 自分の思いやいろんな人が集う。善光寺から お参りして戻ってきた人もそこに集まり、豊 かな交流スペースができたらと思う。これは 皆さんの協力や理解が必要。人が交流を深め られる場所を作りたい。

長野市に来て30年。権堂は大きく変わった。 非常に残念な状況で、きいてみると、そこに 暮らしている方が少ない。まちは人が暮らし てなんぼと思う。人をどのようにしたら暮ら していただけるか、生活があれば、買物があ り、人がでてきてお酒を飲んだりする。私は 特効薬持っているわけでもないが、人が住む 対策をどうするかを考えたい。

【質問】中山間地への施策は

大岡には、山村留学があり、市外、県外 からかなり多くの小中学生が来ている。 また、その期間を超えて家族で住んでい る方もいる。

住民自治協議会は、移住者も含めて地域 づくりをしようとしている。その方々の 一つの基本として、子育てについての希 望がある。中山間地に住む子どもが、例 えば大岡で住む子供が新町に行くだけで なく、新町のこどもたちが大岡に行って もいいと思う。今日の入園入学というの が、緩やかな選択肢の一つとなり中山間 地の保育園が稼働できるようにできたらし大岡には山村留学センターがある。都会から と思う。

もう一つ、おむつ代ゼロ円の時に、各ご 自宅に届けるのではなく、保育園を相談 窓口にするアイデアができないか、その ためには、32地区に保育園があることが 関係人口を増やすことをしたい。 望ましい。

中山間地はいろいろあるが、大岡は個人的に もよく行っているところ。お種池のおいしい 水が出ているところがある。聖という名前も あるように、聖なるところ、と思う。

大岡に行くと、聖に行くとスピリチュアルと ころが研ぎ澄まされる。もっと発信してい 61

いろいろな意味で、密、肩身の狭い暮らしに 開放感を求めている人が多い。それを長野市 の自然が受け止める。もっと発信を、知らし めることなどをもっとやりたい。

学びに来て、交流を深めている。山の暮らし、 自然の暮らしを体験すれば、そのうちの誰 か、わずかかもしれないが、田舎に暮らした いと思う人がいるかもしれない。交流人口、